

議案第4号 別冊

令和元年度

# 事業計画書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

岩手県農業共済組合

## I 基本方針

平成 27 年度に合理的で効率的な制度運営、農家の負担軽減、農業共済団体のガバナンス強化等の課題に対処する組織体制を構築するために岩手県農業共済組合がスタートし 5 年目を迎えた。

一方、近年は過去に経験のない自然災害等が頻発する中、農業関連インフラの防災・減災対策が急務な課題となるなど、農業経営の安定に必要な諸施策の重要性が増してきている。

こうした中、農業共済制度と収入保険制度を推進し、農業経営のセーフティネットを全ての農業者に提供する役割を担う組織となり、「備えあれば憂いなし」の農業生産体制の幅広い構築に向けて改正農業共済制度及び収入保険制度の普及に取り組み、今後更に一筆方式から他の引受方式への円滑な移行や収入保険への全国目標の 10 万経営体加入の早期達成のため、農業者への丁寧な説明や農業者への適切な助言等の役割を果たしていくことが求められる。

そのため、「安心の未来」拡充運動の実践により、研修等を通し役職員の資質向上に努めるとともに、広報・広聴活動を強化し、農家の理解を得ながら、農業共済制度及び収入保険制度への加入促進・制度の周知など、役職員が一丸となって取り組んでいくものとする。

新運動である「安心の未来」拡充運動の 2 年度目である「より広く、より深く、農家のもとへ」を行動スローガンに、次の事項を重点課題とし、運動目標「すべての農家に「備え」の種を届けよう」の達成を図るものとする。

### 1 多様な経営体のニーズに即した提案型推進による引受目標【令和元年度総共済金額 1 兆 4 千 674 億円】の達成

#### ① いわて地域農業マスタープラン（人・農地プラン）との連携による共済対象品目の完全引受

加入推進等において組合員との接点強化の中心となる 7 地域センター、3 支所、3 出張所は、災害対策としての農業共済制度の機能を最大限に発揮し、農業経営のセーフティネットとしての役割を地域のすべての農家に広げるため、共済資源の把握に努め、提案型推進を中心とした引受拡大に取り組む。また、認定農業者・集落営農組織・農業生産法人・新規就農者等「いわて地域農業マスタープラン（人・農地プラン）」で、地域の中心となる経営体や連携する農家に対し、主食用米・飼料用米、麦・大豆・そばの転作作物の作付け・栽培規模、出荷体制等の経営形態・経営状況に応じ、引受方式・補償割合の提案を行い、水田フル活用の支援と共済対象品目の完全引受を図る。

## ② 各共済事業の普及推進方策

災害による損失の補てんと未然防止を、地域のすべての農家に着実に提供することを基本として、各共済事業とも「農林水産業・地域の活力創造プラン」で実施される施策によって、農業態様の変化が予想されることから、関係機関・関係団体への取り組みを支援することにより、情報収集を行い、担い手、新規参入の企業・法人や新規就農者等、多様な経営体についての情報を早期に把握して、顧客リストの整備を行い、現地調査と併せ、資源量の適正な把握・こまめな農家訪問によるニーズの収集を行い、個々の経営に応じた提案に努めるとともに、個別の加入推進活動の展開により、効率的・効果的な普及推進に努める。

## 2 生産と経営を支援するRM活動の充実・強化

RM（リスクマネジメント）支援活動を通して、生産性の向上やコストダウンなど個々の経営体の経営を支援するため、以下の取り組みを行う。

### ① 農家ニーズ等の把握に基づく効果的な損害防止活動

地域の被害態様や農家ニーズを把握し、病虫害防除所等関係機関・団体、鳥獣被害防止対策連絡会と連携し、効果的・効率的な損害防止に取り組むとともに、各地域防除協議会活動の活性化を図る。

### ② 食の安全・安心、環境保全型農業を支援するRM支援活動

ア 関係機関・団体等と連携し、病虫害予察調査を実施し、適期・必要最小限の防除を指導、ポジティブリスト制度に対応した防除態勢を支援する。

イ 家畜伝染病の発生やその恐れがある場合又は自然災害発生時の家畜伝染病予防対策について、岩手県と締結した「家畜防疫業務に関する協定書」により、家畜保健衛生所との連携により、家畜防疫業務への支援体制を強化する。

### ③ RM支援活動・生産支援活動の高度化に向けた体制整備

農業研究センター・動物医学食品安全教育研修センター（FAMS）等、他機関主催のセミナー・研修会への職員派遣により技術研鑽と高度専門技術等の習得を図る。また、水土里情報システムとの連携を図り、農地情報・属性情報の整備と過去のリスクデータの収集・集積に取り組み、RM支援活動の高度化に向けた体制整備を図る。

## 3 事業運営基盤の強化・確立

### （1）共済部長等基礎組織の整備・強化

#### ① 共済部長等基礎組織の維持・再構築に向けた取り組み

農家数の減少による集落の小規模化・高齢化等、それぞれの集落の事情

はあるものの、共済部長等基礎組織の維持や活性化は、農業共済事業運営において不可欠であり、引き続き、その体制を維持するため、基礎組織の機能向上対策に取り組む。

## ② 共済部長が活動しやすい体制の整備

共済部長の意見・要望を把握し、依頼業務の簡素化に取り組むとともに、定期的な訪問日の設定・同行推進等役職員の支援体制を整備し、共済部長への報告・連絡・相談を徹底する等、コミュニケーションの強化に努める。

## ③ 推進ツールの工夫と会議・研修会の運営改善

NOSA Iのしおり・各事業推進マニュアル等の推進ツールについて、分かりやすさ・見やすさ、法的な規制に対する留意事項の説明等内容を充実するとともに、会議・研修会の内容・開催時間帯の改善など運営改善を図る。

## (2) 事業運営基盤の強化

### ① 内部けん制機能強化への取組み

内部監査体制を明確にし、「内部監査チェックリスト」に基づき、監査室による定期的な監査（年2回以上）を実施、自浄作用と内部けん制機能を強化、業務執行の適正さを確保する。

### ② 内部統制強化への取組み

農政改革や農業情勢の変化を踏まえ、経営の健全性の確保と法令等に基づいた適正な業務運営を行うため、理事会、監事、監査室による業務執行状況・財務状況の確認・監督を徹底し、ガバナンスの強化を図る。

職員には、担当業務について、事務リスクの認識と規定・要綱等の基本的なルールの確認を徹底させ、管理職員には決裁時に規定・要綱等と処理内容の確認を徹底させる。また、地域センターごとに基本的なルール習得のための研修会を実施し、事務リスクの防止を図る。

### ③ コンプライアンス態勢の強化と実効性の向上

農家や地域社会、国民からの信頼に応え、農業保険の使命と責任を果たすために、法令遵守等社会的規範に沿った業務運営を行うとともに、事業・財務内容等について情報公開と説明責任を徹底し、経営の透明性を確保し、コンプライアンス態勢強化への不断の取組みとコンプライアンス・プログラムの評価・改善により実効性の向上を図る。

### ④ リスク管理態勢強化への取組み

ア 「農業共済団体非常災害対応指針」に基づき策定した業務継続計画（BCP）について、役職員に対し計画内容の周知を徹底し、連絡体制の確認、地震・津波等の激甚な非常災害を想定した計画を整備し、その計画の実効性を確保する。また、広域災害時の損害評価について、迅速に対応するため、職員の損害評価技術の研鑽（建物・園芸施設）と損害評価

体制の整備を図る。

イ 資産管理の適切性に関するリスク（信用リスク・市場リスク・流動性リスク）及び業務の適切性に関するリスク（共済引受リスク・事務リスク）について、リスク管理基本方針・管理規程に基づき、リスク管理業務の適正な執行（リスクの評価・モニタリング等）を行い、リスク・コントロール等、リスク管理の高度化を図る。

#### ⑤ 人材育成への取組み

職員全体研修会を開催し、監督指針等について、指導項目と指導内容の周知を図るとともに、職員階層別研修・事業別実務研修、他関係機関への派遣研修を行い、意識改革と実務知識・能力、説明能力の向上を図り、農家から信頼される職員を育成する。

#### ⑥ 企画会議の開催

本所、地域センター及び支所等の連携強化のため、定期的に企画会議を開催し、また、本所職員が地域センター担当として、地域センターの管理職会議、職員会議に出席し情報の共有と問題解決に努める。

### (3) ネットワーク化情報システムへの取組み

1 組合により 2 段階システムが円滑に稼働するよう、システムリスク管理方針及びセキュリティポリシー（情報セキュリティ基本方針・情報セキュリティ対策基準・情報資産保護規程）に基づき、システムリスク管理態勢の強化を図る。

## 4 収入保険制度への取組み

全国農業共済組合連合会（以下、「全国連合会」という。）の加入推進方針に基づき、農家及び関係機関等の収入保険事業の周知に努め、全国連合会の目標である 10 万経営体の達成と都道府県別の目標の早期達成に向けて普及推進に取り組むこととする。

## 5 広報・広聴活動の拡充・強化

### ① 広報媒体の効果的な活用

農業共済新聞、組合広報紙、チラシ、パンフレット、HP等の広報媒体について、農家目線に立った「分かりやすさ・見やすさ」の視点で作成、面談・訪問活動、関係団体等の各種会議・行事等で効果的に活用するとともに丁寧な説明を徹底するとともに、幅広い情報提供・情報発信に努める。

### ② 広報技術・プレゼンテーションの研鑽

広報媒体作成の技術研修、プレゼンテーション能力の向上研修を行い、わかりやすい提案の仕方や説明能力の向上を図る。

③ 対外広報の積極的展開

共済金支払いや書写コンクール等主催するイベントについて、マスメディアへの情報提供を行うほか、他機関・他団体、地域のイベントの後援により、農家・地域社会等に対する農業保険のPRに努める。

④ 地域貢献活動の展開

地域社会への貢献について、全国統一的に展開している「ふるさと見守り活動」を継続的に取り組み、防犯に対する意識高揚を図る。

II 令和元年度事業計画書

1. 共済目的の種類別の概数、引受実績及び計画

区分	組合員数	農作物共済	
		水稲	麦
区域内の概数	74,110人	5,334,801 <sup>a</sup>	369,550 <sup>a</sup>
前年度引受実績	71,560	5,325,695	277,440
本年度引受計画	70,040	4,304,170	267,880
本年度引受予定率	94.5%	80.7%	72.5%

区分	家畜共済(死亡廃用共済)									
	搾乳牛	育成乳牛	繁殖用雌牛	育成・肥育牛	種豚	肉豚	肉用種雄牛	繁殖用雌馬	育成・肥育馬	種雄馬
区域内の概数	38,542頭	20,509頭	38,268頭	92,192頭	33,804頭	396,571頭	42頭		376頭	5頭
前年度引受実績	6,790	6,700	4,704	14,388	8,738	66,637	1	41	55	0
本年度引受計画	36,718	12,319	36,422	79,665	7,760	101,400	42		261	5
本年度引受予定率	95.3%	60.1%	95.2%	86.4%	23.0%	25.6%	100.0%		69.4%	100.0%

区分	家畜共済(疾病傷害共済)						
	乳用牛	肉用牛	種豚	肉豚	肉用種雄牛	一般馬	種雄馬
区域内の概数	41,663頭	76,493頭	33,804頭		42頭	376頭	5頭
前年度引受実績	9,661	11,012	23		1	88	0
本年度引受計画	38,810	70,433	7,760		42	261	5
本年度引受予定率	93.2%	92.1%	23.0%		100.0%	69.4%	100.0%

区分	家畜共済(制度改正前)							
	乳牛の雌等	肥育牛	その他の肉用牛等	種豚	肉豚	肉用種雄牛	一般馬	種雄馬
区域内の概数	59,051頭	38,225頭	92,235頭	33,804頭	396,571頭	42頭	376頭	5頭
前年度引受実績	46,895	17,118	73,030	1,831	36,220	42	165	4
本年度引受計画	0	0	0	0	0	0	0	0
本年度引受予定率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

区分	果樹共済		畑作物共済			
	りんご	ぶどう	大豆	ホップ	そば	蚕繭
区域内の概数	123,928 <sup>a</sup>	11,915 <sup>a</sup>	429,554 <sup>a</sup>	4,832 <sup>a</sup>	148,587 <sup>a</sup>	104.3箱
前年度引受実績	46,384	2,913	341,362	4,968	61,165	104.8
本年度引受計画	45,970	2,100	187,130	3,270	34,210	76.5
本年度引受予定率	37.1%	17.6%	43.6%	67.7%	23.0%	73.3%

区分	園芸施設共済							
	ガラス室	プラスチックハウス						
	II類	I類	II類	III類	IV類甲	IV類乙	V類	VI類
区域内の概数	5棟	4棟	32,106棟	6棟	120棟	67棟	17棟	1,760棟
前年度引受実績	3	4	22,914	4	95	45	15	1,435
本年度引受計画	3	0	23,030	5	95	42	15	1,224
本年度引受予定率	60.0%	0.0%	71.7%	83.3%	79.2%	62.7%	88.2%	69.6%

区分	任意共済	
	建物	農機具
区域内の概数	129,200棟	75,540台
前年度引受実績	113,328	29,173
本年度引受計画	109,580	28,274
本年度引受予定率	84.8%	37.4%

注●区域内の概数

組合員数は、地域センター報告による。

水稲は生産目安の面積換算と作付けの動向等を基に推計し、麦・大豆は水稲生産目安と転作の動向を基に推計した面積、ホップはホップ農協の作付け予定面積、そばは農林水産統計調査から推計した面積、蚕繭はJAいわて平泉の掃立て見込みによる。

果樹は、地域センター調査による有資格面積、家畜・園芸施設・建物・農機具共済は、地域センター調査による。

●本年度引受計画

地域センターと協議した数値

## 2. 農業共済事業の規模

### (1) 農作物、家畜、果樹、畑作物、園芸施設共済事業の規模

項目		引 受		共済金額	共 済 掛			
		単位	本年度予定		前年度実績	A 総 額	B 国庫負担金	
農作物	水	一筆方式	a	2,527,385	3,295,887	千円	千円	
			kg	88,163,148	114,447,021	15,611,544	181,205	90,602
		半相殺方式	a	1,367,115	1,685,754			
			kg	57,350,885	70,689,058	9,971,892	143,660	71,830
	全相殺方式	a	250,110	216,189				
		kg	10,170,150	8,900,057	991,802	14,898	7,449	
	地域インデックス方式	a						
	kg							
	稲	品質方式	a	159,560	127,865			
		kg				1,222,175	24,417	12,208
	小計	a	4,304,170	5,325,695				
		kg	155,684,183	194,036,136	27,797,413	364,180	182,089	
	麦	一筆方式	a	95,290	91,654			
			kg	1,416,429	1,243,644	102,783	6,296	3,310
半相殺方式		a	460	307				
		kg	5,640	4,344	375	28	15	
全相殺方式		a		140				
		kg		3,672				
地域インデックス方式	a							
kg								
災害収入方式	a	172,130	185,339					
	kg			433,240	52,345	28,154		
小計	a	267,880	277,440					
	kg	1,422,069	1,251,660	536,398	58,669	31,479		
計	a	4,572,050	5,603,135					
	kg	157,106,252	195,287,796	28,333,811	422,849	213,568		
家畜	死亡廃用共済	搾乳牛	頭	36,718	6,790	千円	千円	千円
		育成乳牛	頭	12,319	6,700	5,497,354	412,582	198,039
		繁殖用雌牛	頭	36,422	4,704	577,858	7,453	3,577
		育成・肥育牛	頭	79,665	14,388	10,321,543	154,111	73,973
		繁殖用雌馬	頭			10,282,551	152,788	73,338
		育成・肥育馬	頭	261	96	136,253	6,775	3,252
		種豚	頭	7,760	8,738	371,678	134	64
		肉用種種雄牛	頭	42	1	12,024	572	275
		種雄馬	頭	5	0	3,440	281	135
		肉豚	頭	101,400	66,637	1,298,544	779	374
	小計	頭	274,592	108,054	28,501,245	735,475	353,027	
	疾病傷害共済	乳用牛	頭	38,810	9,661	1,187,457	780,245	371,396
肉用牛		頭	70,433	11,012	1,276,171	514,104	244,714	
一般馬		頭	261	88	7,433	4,419	2,103	
種豚		頭	7,760	23	1,154	142	67	
肉用種種雄牛		頭	42	1	1,617	128	61	
種雄馬		頭	5	0	227	54	26	
小計	頭	117,311	20,785	2,474,059	1,299,092	618,367		
合計	頭	391,903	128,839	30,975,304	2,034,567	971,394		



金	D	E	F	収 入	単位当
C	保険料	交付(納入)保険料	手持共済掛金	賦課金	たり共
農家負担金		(B - D)	(A - D)		済金額
千円	千円	千円	千円	千円	円
90,603	140,315	△ 49,713	40,890		
71,830	113,402	△ 41,572	30,258		主食用米 183円
7,449	10,429	△ 2,980	4,469		米粉用米 84円
					飼料用米 40円
12,209	16,102	△ 3,894	8,315		
182,091	280,248	△ 98,159	83,932	92,055	
2,986	478	2,832	5,818		小麦 対象申請者 164
13	5	10	23		対象申請者以外 17円
					種子用 317円
24,191	8,569	19,585	43,776		大麦 対象申請者 125円
27,190	9,052	22,427	49,617	3,551	対象申請者以外 22円
209,281	289,300	△ 75,732	133,549	95,606	
千円	千円	千円	千円		1頭当たり 千円
214,543	550	197,489	412,032		149
3,876	58	3,519	7,395		46
80,138	1,032	72,941	153,079		283
79,450	1,028	72,310	151,760		129
		0	0		
3,523	14	3,238	6,761		522
70	37	27	97		47
297	1	274	571		286
146	0	135	281		688
405	130	244	649		12
382,448	2,850	350,177	732,625	156,604	
408,849	273,691	97,705	506,554		1頭当たり 千円 30
269,390	195,433	49,281	318,671		18
2,316	1,136	967	3,283		28
75	52	15	90		1
67	43	18	85		38
28	35	△ 9	19		45
680,725	470,390	147,977	828,702	88,396	
1,063,173	473,240	498,154	1,561,327	245,000	

項目		引 受			共済金額	共 済 掛		
		単 位	本 年 度 予 定	前 年 度 実 績		A 総 額	B 国庫負担金	
果 樹	りんご	半相殺方式 減収総合短縮方式	a	59	133	1,013	62	31
		半相殺方式 特定危険方式	a	45,111	44,722	998,196	32,693	16,346
		樹園地単位方式 特定危険方式	a	800	1,529	13,200	373	186
		地域インデックス方式	a					
		小 計	a	45,970	46,384	1,012,409	33,128	16,563
	ぶどう	全相殺方式 減収総合一般方式	a	230	335	1,844	139	69
		半相殺方式 減収総合一般方式	a	1,799	2,435	35,281	1,650	825
		半相殺方式 減収総合短縮方式	a	20	26	328	9	4
		樹園地単位方式 減収総合一般方式	a	51		1,032	43	21
		樹園地単位方式 減収総合短縮方式	a		117			
		地域インデックス方式	a					
	小 計	a	2,100	2,913	38,485	1,841	919	
	計	a	48,070	49,297	1,050,894	34,969	17,482	
畑 作 物	大	一筆方式	a	95,720	165,120			
			kg	1,115,125	1,559,448	225,581	14,221	7,822
	豆	半相殺方式	a	10,790	15,366			
			kg	122,788	148,059	29,711	1,751	963
	豆	全相殺方式	a	80,340	160,876			
			kg	836,308	1,894,508	149,692	14,022	7,712
	豆	地域インデックス方式	a	280				
			kg	2,722		387	14	8
	小 計	a	187,130	341,362				
		kg	2,076,943	3,602,015	405,371	30,008	16,505	
	ホ ッ プ		a	3,270	4,968			
			kg	48,409	75,813	105,532	4,844	2,664
	そ ば	全相殺方式	a	33,690	61,165			
		kg	130,431	234,785	23,826	3,119	1,715	
地域インデックス方式		a	520					
	kg	2,288		863	60	33		
小 計	a	34,210	61,165					
	kg	132,719	234,785	24,689	3,179	1,748		
蚕 繭	箱		76.5	104.8				
	kg		2,219	3,053	5,258	147	73	
計	kg		2,260,290	3,915,666	540,850	38,178	20,990	
園 芸 施 設	ガラス室	Ⅱ 類	棟	3	3	9,400	14	7
		Ⅰ 類	棟	0	4			
	プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類	棟	23,030	22,914	4,930,500	100,256	50,128
		Ⅲ 類	棟	5	4	30,600	565	282
		Ⅳ 類 (甲)	棟	95	95	434,120	2,847	1,423
		Ⅳ 類 (乙)	棟	42	45	165,040	1,468	734
		Ⅴ 類	棟	15	15	45,800	285	142
		Ⅵ 類	棟	1,224	1,435	235,540	3,581	1,790
		小 計	棟	24,411	24,512	5,841,600	109,002	54,499
計	棟	24,414	24,515	5,851,000	109,016	54,506		
合 計				66,751,859	2,639,579	1,277,940		

金	D	E	H		単位当
C	保険料	交付(納入)保険料	手持共済掛金	収 入	たり共
農家負担金		(B - D)	(A - D)	賦課金	済金額
千円	千円	千円	千円	千円	円
31	26	5	36		早生1群 140円 2群 90円
16,347	8,586	7,760	24,107		中生3群 150円 4群 118円 5群 119円
187	96	90	277		晩生6群 189円 7群 133円
16,565	8,708	7,855	24,420	3,678	
70	60	9	79		早生1群 370円 中生2群 510円
825	710	115	940		3群 290円 4群 210円
5	2	2	7		晩生5群 722円 6群 278円
22	13	8	30		7群 194円
922	785	134	1,056	164	
17,487	9,493	7,989	25,476	3,842	
6,399					kg当たり 1類
788	3,417	5,368	12,555		対象申請者 294円
6,310	5,476	2,236	8,546		交付申請者以外 142円
6	7	1	7		種子用 478円
13,503	8,900	7,605	21,108	3,447	3類 297円
2,180	1,083	1,581	3,761	523	kg当たり 2,180円
1,404	1,406	309	1,713		kg当たり 対象申請者 518円
27	40 △	7	20		交付申請者以外 144円
1,431	1,446	302	1,733	597	
74	30	43	117	8	kg当たり 2,370円
17,188	11,459	9,531	26,719	4,575	
7	1	6	13	3	1棟当たり 千円 3,133
50,128	14,731	35,397	85,525	12,804	214
283	103	179	462	15	6,120
1,424	979	444	1,868	96	4,569
734	690	44	778	51	3,929
143	101	41	184	9	3,053
1,791	744	1,046	2,837	410	192
54,503	17,348	37,151	91,654	13,385	
54,510	17,349	37,157	91,667	13,388	
1,361,639	800,841	477,099	1,838,738	362,411	

(2) 任意共済事業の規模

共済目的 項 目			引 受		共 済 金 額	共 総 額
			本年度予定	前年度実績		
保 險 関 係	建 物	棟	棟	千円	千円	
		総合	13,560	14,603	65,113,150	265,221
	火災	96,020	98,725	1,264,978,050	1,343,299	
	小 計		109,580	113,328	1,330,091,200	1,608,520
	農 機 具	台	台			
		損害	総合	24,635	25,388	64,707,670
		火災	3,639	3,785	5,832,330	7,124
	小 計		28,274	29,173	70,540,000	257,451
	合 計				1,400,631,200	1,865,971
保険割合 地震等以外 30% 地震等 50%						

済 掛 金		B 再共済掛金	C 再共済 手数料	D 手持共済掛金 A-(B-C)	1棟(台) 当たり 共済金額
A 共済掛金	事務費賦課金				
千円	千円	千円	千円	千円	千円
191,882	73,339	99,350	23,003	115,534	4,802
738,864	604,435	402,965	163,195	499,094	13,174
930,746	677,774	502,315	186,198	614,629	
146,223	104,104			146,223	2,627
4,155	2,969			4,155	1,603
150,378	107,073			150,378	
1,081,124	784,847	502,315	186,198	765,007	

保険手数料率 火災共済 40.50% 総合共済23.14%